

## 一山一家

静岡12隊 隊長 大石智一

第17回日本スカウトジャンボリーを、大きな事故もなく終えることができ安心しました。  
静岡12隊では、隊のテーマとして「<sup>いちざん いっか</sup>一山一家」という言葉を掲げて参加しました。  
この言葉は福島の炭鉱で働いていた鉱夫たちのスローガンで、暗く危険な炭鉱内で働く人たちが、  
お互いを家族のように思い合い、協力していこうというものです。  
何かに困っている人、悩んでいる人がいれば放っておかない。そういう人がいれば、むしろ積極  
的にみんなで助け合っていこう。  
そんな願いを込めて掲げたテーマでした。

結隊当初は元気はあるけどまとまりがなく、自己主張の強いスカウトたちで隊集会、トレーニン  
グキャンプでは、班長は大変苦勞していたと思います。

不安を抱えながら迎えたジャンボリー当日でしたが、日を重ねるごとに班のまとまりも強くなり、  
隊炊事の当番班以外のスカウトも積極的に協力して日々の生活を過ごし、プログラムへの参加、  
他隊のスカウトとの交流など多くの経験が出来たことと思います。

閉会式の頃には3TCに参加したい、次回18NSJにも参加したいと多くのスカウトから聞いた  
ことは何より嬉しく思います。

このジャンボリーで出会い、経験してきたことはスカウトにとっても、自分自身にとっても大き  
な経験となりました。

ジャンボリーは終わりましたが、一山一家の名のもとに、これからも一つの家族としてお互いを  
思いやりながら日々を過ごしていきたいと思います。

最後に、スカウトをジャンボリーに送り出していただいた保護者の皆様、多方面でサポートして  
いただいた地区、県連盟の皆様、頼りない隊長を支えていただいた指導者の皆様に最大限の感謝  
を申し上げます。

弥栄